



Nagoya GRAMPUS

名古屋グランパス ワイズメンズ クラブ

NAGOYA YMCA5-2 KAMIMAEZU2 NAKAKU NAGOYA 460 JAPAN

国際会長標語	「奉仕による成長」
アジア会長標語	「無私の奉仕で輝く未来へ」
西日本区理事標語	「ベクトルを合わせ、地域と共に活動を」
中部部長標語	「ワイズライフを楽しみましょう 例会を潤いの場に・・・」
クラブ会長標語	「Lets get together and have fun」

2003年2月号

＜今月の聖句＞

あなたの重荷を主にゆだねよ 主はあなたを支えてくださる。主は従うものを支え とこしえに動揺しないように計らってくださる。

詩編 55・23

例会出欠・遅刻の連絡は「ご出欠連絡書」によりお願いします

2003年2月例会ご案内

◎第一例会

と き : 2月6日 (木)
 ところ : 名古屋YMCA
 時 間 : PM7:00～
 第一部 総会

次期役員選出

第二部 意見交換

厳しいクラブ環境について

2月第一例会は総会です。
 大事な例会ですので欠席はないように
 又、われわれグラ今パスクラブも昨年いろいろ
 ありましたが、
 クラブ内外の厳しい状況を皆で考え本音の意見
 交換をしたいと思います。

ドラ

イバー：三井秀和

◎第二例会

と き : 2月20日 (木)
 ところ : 名古屋YMCA
 時 間 : PM7:00～

◎その他

サンドルフラブ20周年訪問

と き : 3月7日 (金)～9 (日)
 ところ : ソウル～インチョン

1 月 例 会	例 会 出 席 状 況				B Fポイント		クラブファンド (1月)	
	在 席 者	18名	第 1 例 会	16名	当 月・切 手		ニコBOXノート	
例会出席者	18名	第 2 例 会	15名	当 月・現 金		感 謝 ファンド		
当月出席率	72.2%	部 会 他	名	累 計		累 計		

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

＝強い義務感を持つ。義務はすべての権利を伴う＝

第一例会報告

第一例会「名古屋地区ワイズ新年合同例会」

服部庄三

1月17日ローズコートホテル（旧プラセオ名古屋）において、名古屋地区のワイズが一同に会する「名古屋地区ワイズ新年合同例会」が開催されました。



年一回1月の第一例会をワイズ交流の場としようとして、我が加藤道子中部部長の時に提案され始めたこの会も四回目、振り返れば第一回が名古屋クラブのホストにより、名古屋駅前の毎日国際サロンで、香りのアロマセラピーの卓話とパーティー。第二回が覚王山王山会館にて東海クラブのホストによる懇親パーティー、催し物としてプロのマリンバ演奏がありました。昨年の第三回は県庁近くのラ・スースANNにて南山クラブホストでの、モンゴルのリポー氏による馬頭琴のコンサートと食事会でした。そして今年を迎えました。今回ホストはプラザクラブの番となり、齊藤会長のご尽力で「学習障害児について」の卓話と懇親パーティーという内容でした。



学習障害児の問題は現在プラザクラブの行っている支援活動の一つでYMCAのこの事業をサポートしています。講演された榎川（なぎかわ）佳延氏も市立新郊中学の教諭であり、そのかたわら

YMCAで学習障害児プログラムの指導をしています。ジッとしていられないで授業を受けられない子、大声を上げたりする子などの現状。文字の一部しか理解できない子や、順序立てて物事を理解できない子などの子供たちの現状。などなど今の教育の現場では邪魔者扱いされている子供たちへの支援を訴えられました。それからまた、彼らに温かく接してあげることが彼らを救う唯一の方法であり、YMCAがその一役を担っていることを切々と訴えられたことに参加したワイズ一人一人が深く考えさせられました。

年一回、他のクラブとの交流の中で多くの学びを得られることが、ワイズの素晴らしさの一つだと改めてまた痛感しました。

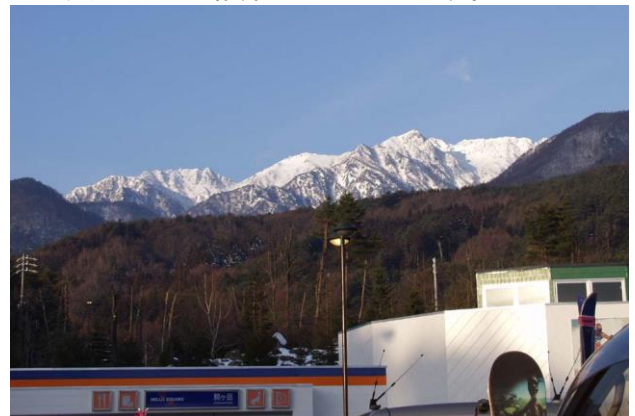


なお、来年はグランパスのホストの番です。ワイズの本質をもう一度改めて確認し準備にかかりたいと思います。グランパスの皆さん、よろしく！

爺ヶ岳ファミリースキー

荒川 恭次

1月11日～12日。第？回になるのか、今年も爺ヶ岳ファミリースキーが開催されました。今回はアートギャラリー風にご紹介したいと思います。



① 中央高速道「駒ヶ根サービスエリア」からの駒ヶ岳です。1月6日の仕事始めに降った雪の影響はすでになく快適なドライブでした。例年になく暖かいスキーツアーの予感がしました。仕事の都合で例年よりも遅い出発のためか、高速道路もやけに空いており、回転計の針もぴったり3000回転。

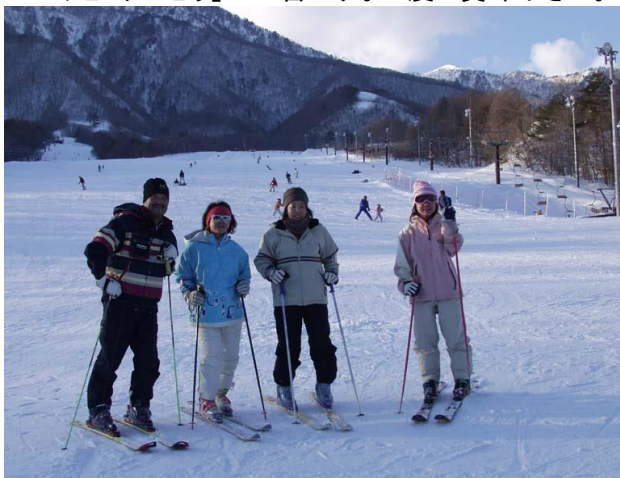
大町からも路面に雪はなく3時間30分の快適なドライブでした。



② スタッドレスタイヤの恩恵をこうむることなく現地着です。スキー場前の道路も雪はありません。雪上走行に快感を覚える私は何か淋しい気持ちでした。気分が盛り上がりません。



③ そば処「りんどー」のオバチャン達と記念ショット。一步道を入ればそこは雪国。雪タップリです。毎年のことながら「りんどー」の絶品蕎麦を堪能しました。コシのあるそば粉100%麺。絶妙なコンビネーションをみせるタレ。いろいろ蕎麦を食べたけど「りんどー」が一番です。一度ご賞味下さい。



④ これ平日ではありません。空いてるんです。何でもスキーはあと数年で絶滅するとか。大半はボーダーなんです。「ボードは二度とヤラんと決めたからには二本スキーは絶やさないと誓った私です。リフト待ちなし、年甲斐も無くガンガン滑っ

て、傷めた筋肉ほぐすために次の手順は温泉です。



⑤ いつもの大町温泉郷「薬師の湯」にて。露天風呂にゆっくり浸かって、ストレス解消。いつも言いますが、何たって冬山の温泉が最高ですよ。



⑥ そして夕食。きょうのメニューはご覧のとおり。現物は下のとおりです。



⑦ 寒〜い雪国の、暖かい部屋で冷たいビール、いや地酒、ワイン……何でもいいです。腹へってんだから。窓越しに雪景色ながめながら、仲間とワイワイ言って食べる夕食は最高に旨いですね。



⑧ そして今年も無事終わりました。また来年行きま
しょう。二本スキーを絶やさないために。